

広島大学病院

エイズ医療対策室の取り組み

<看護師>

広島大学病院

エイズ医療対策室 看護師

小川良子

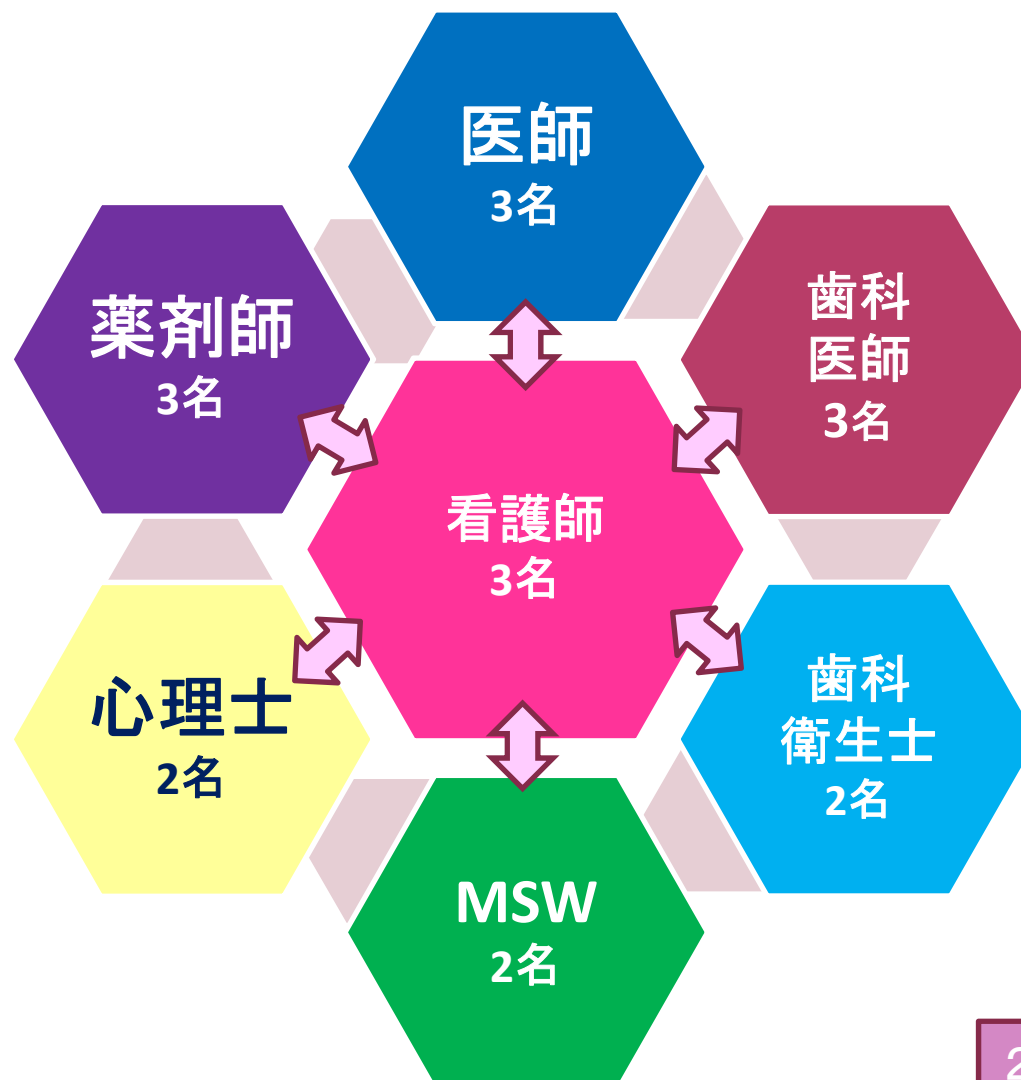
チーム医療における看護師の役割

- 患者の全人的理解と評価を行う
- チーム医療の要
- 最新情報の提供
 - 正しい疾患理解の確認
 - 患者からの相談対応
- 必要な専門職への橋渡し



患者自身が
合理的意思決定
を行えるように
支援する

HIVチームのメンバー構成(広大・職種別)



2014年12月現在

診療報酬について(平成18年度改定)

- ウイルス疾患指導料2
後天性免疫不全症候群に罹患している患者に対して、それぞれ療養上必要な指導および感染予防に関する指導を行った場合に、患者1人につき月1回に限り、**330点算定**
- 「チーム医療加算」
施設基準に適合し、地方社会保険事務局長に届け出た保険医療機関において、**220点加算**する
(平成18年4月より)

ウイルス疾患指導料（チーム医療加算）

専任：
兼務可だが、その領域の業務はその人が担当

【 施設基準 】

- (1) HIV感染者の診療に従事した経験を5年以上有する**専任**の医師が1名以上配置されていること
- (2) HIV感染者の看護に従事した経験を2年以上有する**専従**の看護師が1名以上配置されていること
- (3) HIV感染者の服薬指導を行なう**専任**の薬剤師が1名以上配置されていること
- (4) 社会福祉士又は精神保健福祉士が1名以上勤務していること
- (5) プライバシーの保護に配慮した診察室及び相談室が備えられていること

専従：
原則、兼務はできず、その領域の業務のみを行なう

厚生労働科学研究「HIV感染症の医療体制の整備に関する研究」
分担研究「HIV医療包括ケア体制の整備に関する研究
～コーディネーターナースの立場から～」

〔目的〕全国エイズ診療拠点病院の看護体制の
現状や課題を把握し、看護体制の整備、
HIV/AIDS担当看護師の支援に役立てる

方法

○対象：各拠点病院のHIV/AIDS担当看護師

○期間：平成25年1月～3月

○方法：郵送によるアンケート配布

○主な調査項目

- 1.施設に関すること(受診件数・加算算定の有無など)
- 2.担当看護師に関すること(担当配置の有無・ケア状況)
- 3.ブロック拠点病院への期待・研修に関すること

対象施設

エイズ診療拠点病院

375



回収・分析対象

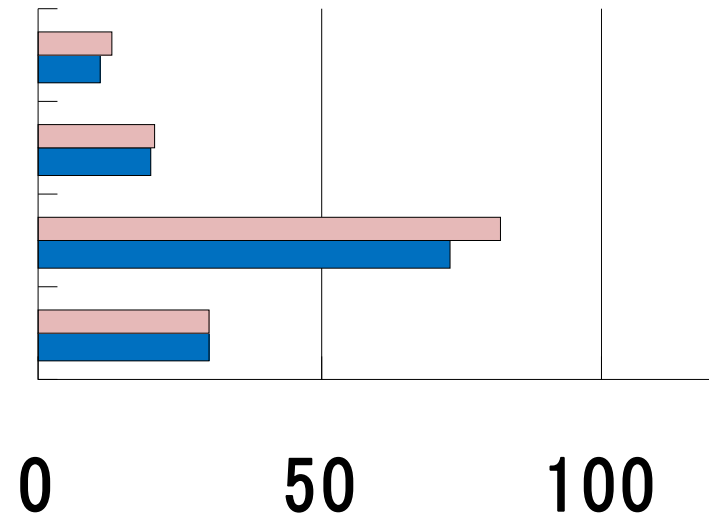
139 (37%)

病院種別回収率数

■ H22年度 N=148

■ H24年度 N=139

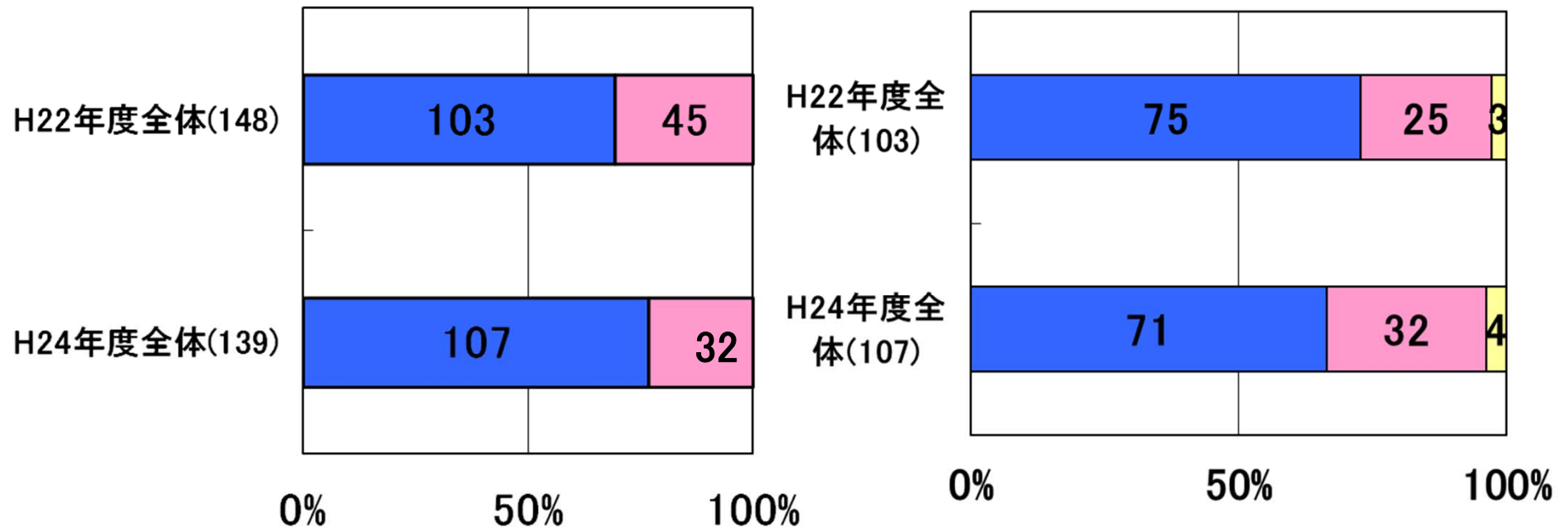
ブロック
中核
拠点
不明



通院患者の有無と 担当看護師配置の状況

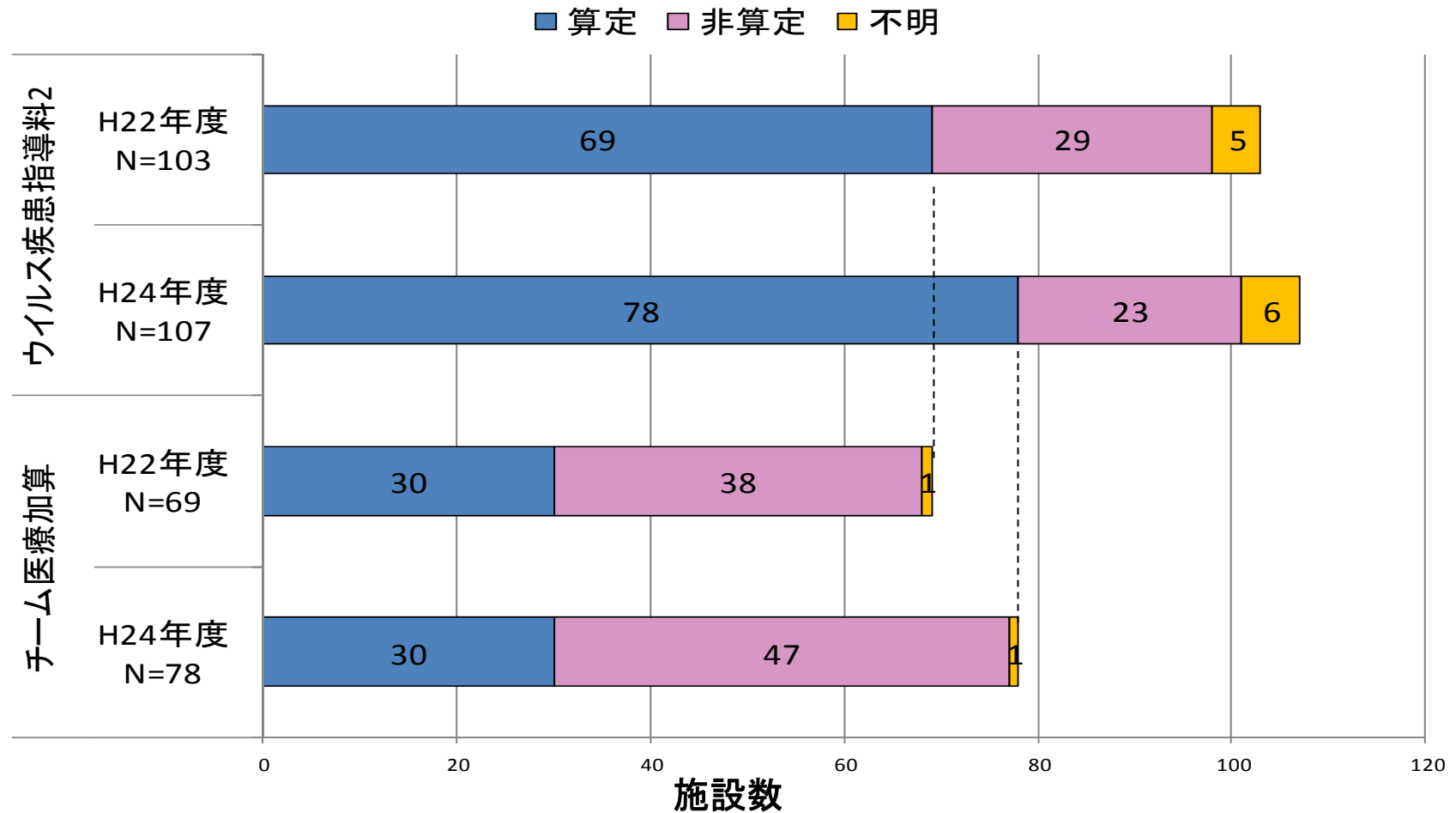
■ 通院患者あり ■ 通院患者なし

■ 配置あり ■ 配置なし
■ 不明



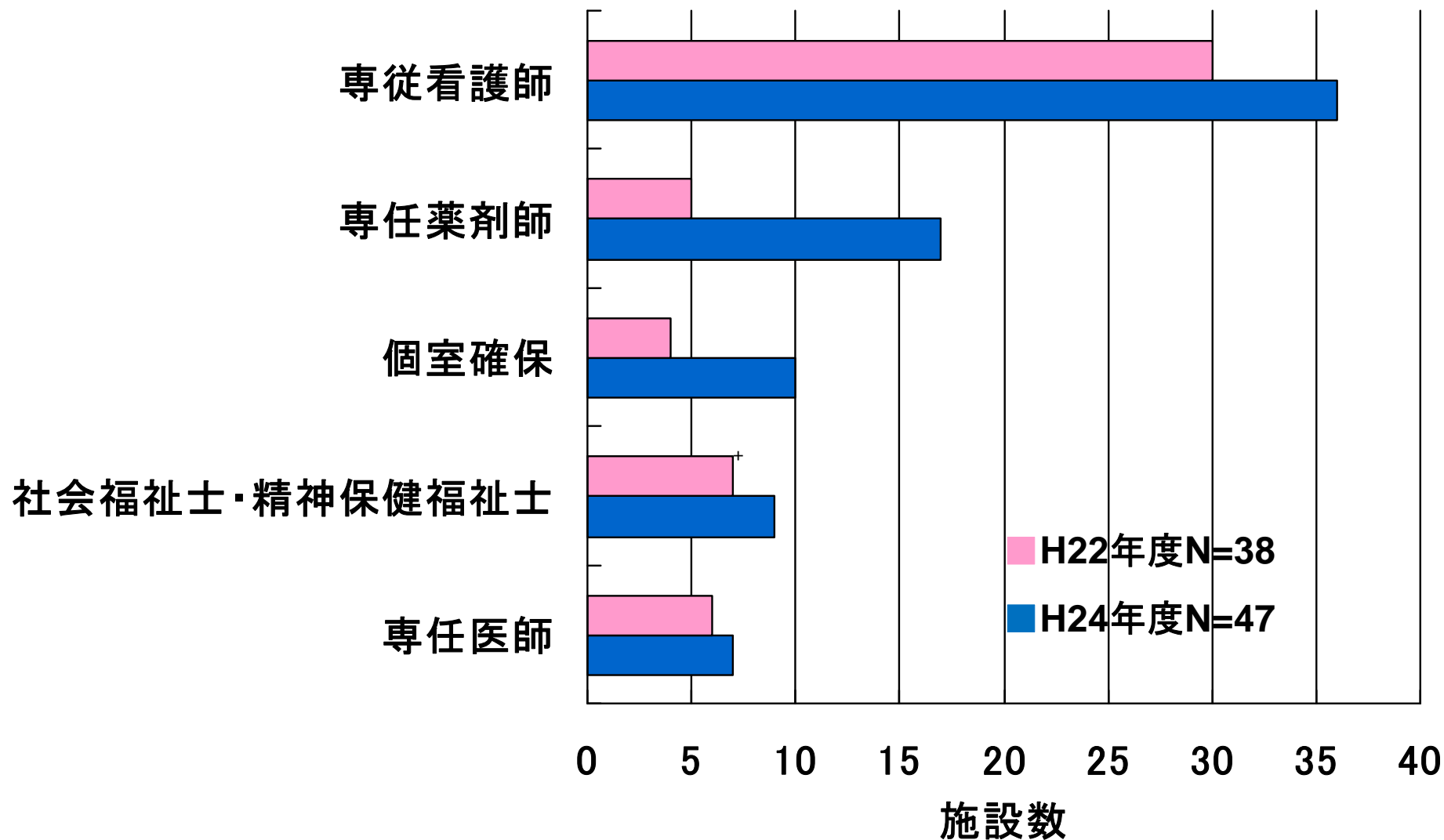
解説: 今回調査では、107施設が「通院患者あり」と回答し、71施設に担当看護師が配置されていました。

診療報酬算定状況(全体)



解説: 107施設が「通院患者あり」と回答していましたが「ウイルス疾患指導料2」を算定している施設は78施設でした

「于一ム医療加算」 未算定要件(全体)



看護師が行っているケアの内容(1)

「H26年度 HIV/AIDS看護に関する調査」より

担当看護師の標準的ケア項目

ケアの種類	ケア内容
療養に関する教育	1 診察前のオリエンテーション
	2 HIV感染症の概要説明
	3 検査データの読み方の説明
	4 体調の観察と対処方法
	5 日常生活上の注意点と二次感染予防の説明
	6 性行動についての相談
	7 性的接触者に対してHIV抗体検査の勧め

ケアの種類	ケア内容
服薬支援	8 抗HIV療法の概要説明
	9 内服方法や副作用の説明
	10 服薬スケジュール立案
	11 飲み忘れ予防対策の紹介
	12 服薬状況の確認
サポート形成支援	13 性的接触者への告白支援
	14 家族・キーパーソンへの告白支援
	15 職場への告白支援
	16 告白相手への教育・相談

看護師が行っているケアの内容(2)

「H26年度 HIV/AIDS看護に関する調査」より

担当看護師の標準的ケア項目

ケアの種類	ケア内容	ケア内容
連携 ・調整	17 サポートグループの紹介	24 歯科クリニックとの連携
	18 社会資源の紹介	25 訪問看護ステーションとの連携
	19 院内他科との連携	26 保健師との連携
	20 病棟との連携	27 障害福祉・生活保護の部署との連携
	21 拠点病院との連携	28 派遣カウンセラーとの連携
	22 拠点病院以外の医療施設との連携	29 介護事業所との連携
	23 透析クリニックとの連携	30 NPO等の民間団体との連携

ACC/ブロック拠点病院看護実務担当者の役割

診療

- 全科対応による総合的な診療・看護の実施
- 他施設との連携、相談対応

研究

- 分担研究への参画

教育

- ブロック内の看護師対象の研修会開催
- 地域医療・保健福祉施設の職員対象の研修会開催
- 中核拠点病院連絡調整員養成事業受け入れ
⇒今年度愛媛大学医学部附属病院から1名申し込み

情報

- 情報の収集と提供
- ブロック内の拠点病院、患者・感染者からの診療に関する相談への対応
- メーリングリスト HIV NURSING

そもそも、

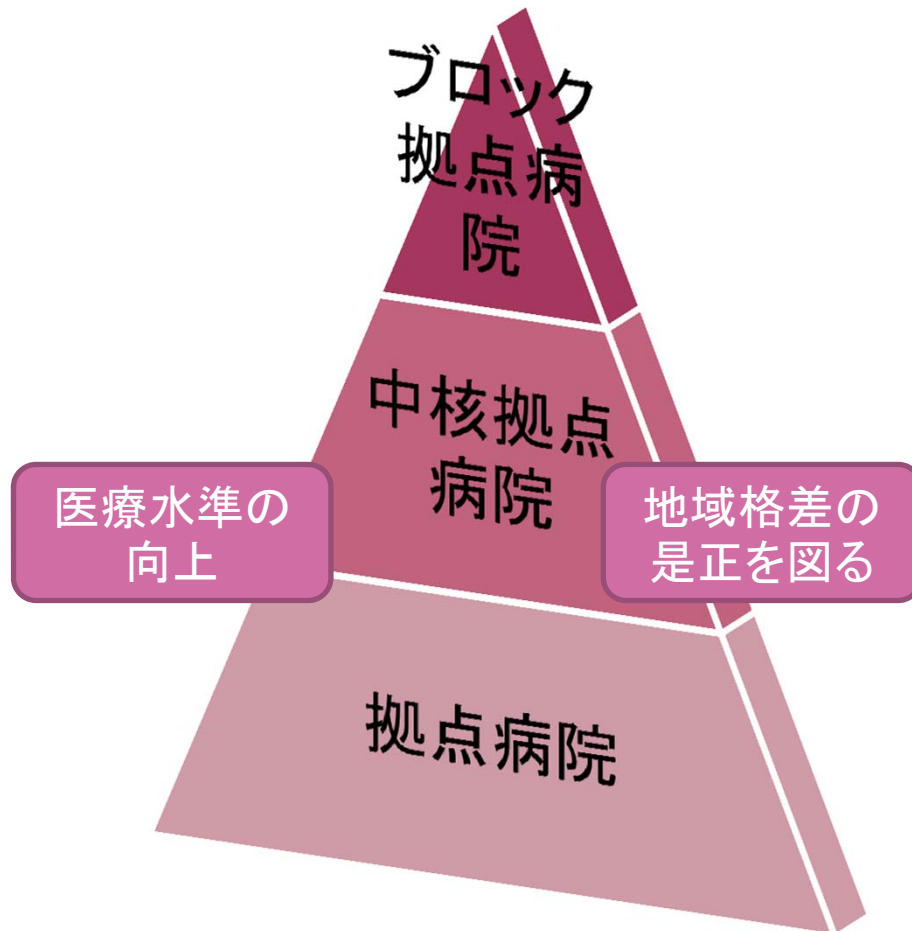
...「**ブロック拠点病院**・**中核拠点病院**・**拠点病院**
の看護師の役割」について明文化されたもの
は無い...

しかし、「後天性免疫不全症候群に関する特定
感染症予防指針(平成24年改正)」の中の文を
参考にすると、こんな感じでしょうか...

(現在ACCと協働で明文化に取り組んでいます)

ACC/ブロック拠点病院看護実務担当者の役割

ACCの支援を原則として**地方ブロック拠点病院**が**中核拠点病院**を、**中核拠点病院**が**拠点病院**を支援するという、各種拠点病院の役割を明確



中核拠点病院を中心に、地域における医療水準の向上及びその地域格差の是正を図るとともに、一般の医療機関においても診療機能に応じた患者主体の良質かつ適切な医療が居住地で安心して受けられるような基盤作りが重要



ACC/ブロック拠点病院HIV看護実務担当者会議及び、ACC-ブロック間で得られた情報は、各ブロック内で開催される**会議**等で**情報提供**を図り、ブロック内の**医療の水準の向上及び地域格差の是正に努める**

会議

メーリングリスト

中核拠点病院看護師の役割

各種保健医療サービス及び福祉サービスとの連携を確保するための機能」(以下「**コーディネーション**」という。)を担う看護師等の地方ブロック拠点病院及び中核拠点病院への配置を推進することが重要である。



研修強化

拠点病院診療案内



中国・四国ブロック中核拠点病院 担当看護師

中国地方

県	病院名	担当看護師
鳥取	鳥取大学医学部附属病院	
島根	島根大学医学部附属病院	山本美和子 山田和子
岡山	川崎医科大学附属病院	渡邊三恵子
広島	広島市立広島市民病院	森本麻子
	県立広島病院	濱田恵子 榎本淑美 磯亀裕子 今崎美香
山口	山口大学医学部附属病院	結城美重 河村雅江
	独立行政法人国立病院機構関門医療センター	瀧口めぐみ

中国・四国ブロック中核拠点病院 担当看護師

四国地方

県	病院名	担当看護師
徳島	徳島大学病院	中曾亜佐美
	徳島県立中央病院	
香川	香川大学医学部附属病院	川田通子 横田妙子
愛媛	愛媛大学医学部附属病院	藤原光子 中村真理子
高知	高知大学医学部附属病院	中村美保